

# 光・量子飛躍 フラッグシッププログラム (Q-LEAP)

## 第2回 シンポジウム

参加費  
無料  
(要事前申込)

文部科学省は、経済・社会的な重要課題に対して、量子科学技術(光・量子技術)を駆使して非連続な解決(Quantum Leap)を目指す研究開発プログラム「光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP)」を平成30年度にスタートさせました。本事業では、量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域毎に任命したプログラムディレクター(PD)の研究開発マネジメントのもと、異分野融合、産学連携のネットワーク型研究拠点を形成し、Flagshipプロジェクトと基礎基盤研究を実施しております。

本事業も1年余が経過し先駆的な研究成果が創出されつつありますことから、3つの技術領域のFlagshipプロジェクトにおけるネットワーク型研究拠点の状況と研究進捗概況を中心に紹介いたします。

日時

令和2年 1月14日(火) 13:00~17:00

(定員)  
500名

会場

東京コンベンションホール 東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン5F

参加お申し込み

右記のサイトよりお申し込みください。 <https://www.jst.go.jp/stpp/sympo/2019/q-leap.html>



### プログラム

#### 13:00~13:15

- ▶主催者挨拶 文部科学省
- ▶来賓挨拶 株式会社三菱ケミカルホールディングス 小林 喜光

#### 13:15~14:00

- ▶基調講演 「光格子時計」 東京大学 香取 秀俊

#### 14:00~14:55

- ▶各技術領域の説明① 量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)
  - 14:00~14:05 領域概況 プログラムディレクター/慶應義塾大学 伊藤 公平
  - 14:05~14:35 Flagshipプロジェクト「超伝導量子コンピュータの研究開発」  
理化学研究所 中村 泰信
  - 14:35~14:55 基礎基盤研究「量子ソフトウェア」 慶應義塾大学 山本 直樹

14:55~15:10 休憩

#### 15:10~17:00

- ▶各技術領域の説明② 量子計測・センシング
  - 15:10~15:15 領域概況 プログラムディレクター/東京大学 荒川 泰彦
  - 15:15~15:45 Flagshipプロジェクト「固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの創出」 東京工業大学 波多野 睦子
  - 15:45~16:05 基礎基盤研究「量子もつれ光子対を利用した量子計測デバイスの研究」 京都大学 竹内 繁樹
- ▶各技術領域の説明③ 次世代レーザー
  - 16:05~16:10 領域概況 プログラムディレクター/早稲田大学 遠藤 彰
  - 16:10~16:35 Flagshipプロジェクト「先端レーザーイノベーション拠点」①  
光子科学によるものづくりCPS化拠点 東京大学 石川 顕一
  - 16:35~17:00 Flagshipプロジェクト「先端レーザーイノベーション拠点」②  
次世代アト秒レーザー光源と先端計測技術の開発 東京大学 山内 薫